

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、平成10年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

今回は、平成27年10月のアクセス件数、アクセス順位、電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については市民局広報課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (平成27年10月)

平成27年10月の総アクセス数は、143,880件でした。主な内訳は、感染症情報センター75.9%、保健情報5.1%、食品衛生3.1%、検査情報月報2.4%、生活環境衛生2.1%、薬事0.6%でした。

(2) アクセス順位 (平成27年10月)

10月のアクセス順位(表1)

表1 平成27年10月 アクセス順位

は、第1位が「エンテロウイルスについて」、第2位が「インフルエンザワクチンについて」、第3位が「ぎょう虫(蟯虫)症について」でした。

10月の総アクセス数は、前月に比べ55%増加しました。冬場を迎えて、感染症などに対する関心が高まったためと考えられます。今月の1位のエンテロウイルスによる感染症ですが、発熱

順位	タイトル	件数
1	エンテロウイルスについて	19,242
2	インフルエンザワクチンについて	6,793
3	ぎょう虫(蟯虫)症について	4,013
4	チメロサールとワクチンについて	3,924
5	衛生研究所トップページ	3,791
6	クロストリジウム-ディフィシル感染症について	3,481
7	横浜市感染症情報センター	3,464
8	B群レンサ球菌(GBS)感染症について	3,443
9	EBウイルスと伝染性単核症について	2,730
10	感染症発生状況	2,010

データ提供: 市民局広報課

などに伴いまひの症状が出る原因不明の症例が国内で今年8月以降、子供で相次いで報告されました。その患者の一部から「エンテロウイルスD68型」が検出されたことにより、アクセス数の増加に繋がったものと考えられます。エンテロウイルスD68型に感染し発症した場合、発熱や鼻汁、咳といった軽度なことから喘息様発作、呼吸困難等の重度の症状を伴う肺炎を含む様々な呼吸器疾患を呈します。なお、弛緩性麻痺を発症した患者の上気道からエンテロウイルスD68型が検出された事例が欧米や日本などから報告されており、弛緩性麻痺患者の一部におけるエンテロウイルスD68型感染との関連が疑われています。

「エンテロウイルスについて」に関連する情報

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/entero1.html>

「インフルエンザワクチンについて」に関連する情報

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/influvaccine.html>

「ぎょう虫(蟯虫)症について」に関連する情報

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/idsc/disease/gyou1.html>

(3) 電子メールによる問い合わせ（平成27年10月）

平成27年10月の問い合わせは、5件でした(表2)。

表2 平成27年10月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
ノロウイルスのページ使用許諾の件について	1	感染症・疫学情報課
検査情報月報等について	1	理化学検査研究課が回答案を作成し、 感染症・疫学情報課から回答
インフルエンザワクチンについて	1	感染症・疫学情報課
お弁当の内容物に関する問い合わせについて	1	中区生活衛生課
ヒトパルボウイルスについて	1	感染症・疫学情報課

2 追加・更新記事（平成27年10月）

平成27年10月に追加・更新した主な記事は、7件でした(表3)。

表3 平成27年10月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
10月 1日	2015(平成27)年度のインフルエンザワクチンについて	掲載
10月 1日	横浜市における蚊媒介感染症のウイルス検査結果(平成27年)【速報版】	更新
10月 7日	紫外線と皮膚・眼について	更新
10月13日	がん検診受診率(平成26年度)	掲載
10月13日	横浜市における蚊媒介感染症のウイルス検査結果(平成27年)【速報版】	更新
10月13日	インフルエンザワクチンについて	更新
10月27日	横浜市における蚊媒介感染症のウイルス検査結果(平成27年)【速報版】	更新

【 感染症・疫学情報課 】